

平成 26 年 2 月 14 日 開会・閉会

平成 2 6 年 2 月

富山地区広域圏事務組合議会定例会

会 議 録

富山地区広域圏事務組合議会

本定例会に付議された議案件名

- 議案第 1 号 平成26年度富山地区広域圏事務組合一般会計予算
- 議案第 2 号 平成25年度富山地区広域圏事務組合一般会計補正予算（第1号）
- 議案第 3 号 富山地区広域圏事務組合公告式条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第 4 号 富山地区広域圏事務組合常願寺ハイツスポーツ公園設置条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第 5 号 富山地区広域圏事務組合情報公開条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第 6 号 富山地区広域圏事務組合職員定数条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第 7 号 富山地区広域圏事務組合特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第 8 号 富山地区広域圏事務組合一般廃棄物処理手数料条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第 9 号 富山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更の件
- 議案第 10号 富山地区広域圏事務組合監査委員の選任に関し同意を求める件

平成26年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会

会 議 録 目 次

全	号（2月14日）	
議 事 日 程	1
本日の会議に付した事件	1
出・欠席議員の氏名	2
説明のため出席した者	3
職務のため議場に出席した職員	3
開	会	4
開	議	4
議 席 の 指 定	4
会議録署名議員の指名	4
会 期 の 決 定	5
提案理由の説明	5
議案の質疑・討論・採決	9
理事長あいさつ	10
閉	会	10

議 事 日 程

平成26年2月14日(金)
午後4時25分 開議

- 第1 議席の指定
 - 第2 会議録署名議員の指名
 - 第3 会期決定の件
 - 第4 議案第1号、議案第2号、議案第3号、
議案第4号、議案第5号、議案第6号、
議案第7号、議案第8号、議案第9号、
議案第10号
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議席の指定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 会期決定の件
- 日程第4 議案第1号、議案第2号、議案第3号、
議案第4号、議案第5号、議案第6号、
議案第7号、議案第8号、議案第9号、
議案第10号

出席議員（17人）

1	番	藤	井	清	則
2	番	龜	山		彰
3	番	勝	戸		謙
4	番	前	原	英	石
5	番	佐	藤	康	弘
6	番	開	田	晃	江
7	番	金	厚	有	豐
8	番	宝	嶋	洋	子
9	番	堀	江	か	代
10	番	岩	城	晶	巳
11	番	浅	名	長	門
12	番	村	家	在	博
13	番	中	川		勇
14	番	針	山	常	喜
15	番	有	澤		守
16	番	高	見	隆	夫
17	番	柞	山	数	男

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

理事	事務局長	森		雅	志
副理	理事	舟	橋	貴	之
		上	田	昌	孝
	//	伊	東	尚	志
	//	金	森	勝	雄
事務局	局長	佐	近	成	昭
会計	管理	細	川		茂
事務	局長	岸		重	臣
クリーンセンター	所長	松	本	俊	治
リサイクルセンター	所長	金	田	茂	樹

職務のため議場に参加した職員

クリーンセンター主幹	平	林	富	光
事務局主幹	久	保	浩	子

◇ ◇ ◇
—— 開 会 ——
午後4時25分 開会

○議長（村家 博 君）

ただいまから、平成26年2月 富山地区広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

◇ ◇ ◇
—— 開 議 ——
午後4時25分 開議

○議長（村家 博 君）

本日の会議を開きます。

議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

◇ ◇ ◇
—— 議 席 の 指 定 ——

○議長（村家 博 君）

これより、日程第1 議席の指定を行います。

今回、新たに当選されました 滑川市選出の 岩城 晶巳 君、同じく 開田 晃江 君、立山町選出の 亀山 彰 君、同じく 佐藤 康弘 君の議席は、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、お手元に配布してあります新議員名簿のとおり指定いたします。

◇ ◇ ◇
—— 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名 ——

○議長（村家 博 君）

次に、日程第2 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則、第96条の規定により、会期中の会議録署名議員に 6番 開田 晃江 君、8番 宝嶋 洋子 君、17番 柞山 数男 君を指名いたします。

◇ ◇ ◇
—— 会 期 の 決 定 ——

○議長（村家 博 君）

次に、日程第3 会期決定の件を議題といたします。

おはかりします。

本定例会の会期は、本日一日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」と呼ぶ者あり ）

○議長（村家 博 君）

ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

◇ ◇ ◇
—— 提 案 理 由 の 説 明 ——

○議長（村家 博 君）

次に、日程第4 議案第1号から議案第10号を一括議題といたします。

理事長から提案理由の説明を求めます。

（理事長 森 雅志君 登壇）

○理事長（森 雅志 君）

平成26年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会の開会にあたり、提出しました案件の概要についてご説明申し上げます。

我が国の景気は、政府の経済政策等いわゆるアベノミクスにより、緩やかに回復しており、家計所得や投資が増加し、景気の回復基調が続くことが期待されるとされておりますが、地方公共団体を取り巻く環境は、依然として厳しいものとなっております。

また、環境問題の重要性がますます高まっているなか、一般廃棄物行政において、市町村の果たすべき役割もますます大きくなってきております。

当組合では、昨年6月に岩手県山田町からの災害廃棄物を受け入れ、その処理をいたしました。他の自治体とともに復興の一助となつて、

一日も早い東日本の復興を願うものであります。

また、現在、手続きを進めております富山地域衛生組合との統合によって、本年4月1日に、し尿処理関連事業を引き継ぎますことから、課せられる役割・責務もより大きくなります。適正かつ安定した廃棄物処理を進めていくことは無論のこと、これまで以上に地球環境に優しい廃棄物処理の実現が求められてまいります。

そして、富山の美しく、豊かな自然環境を将来に引き継いでいくためにも、行政、事業者、住民が連携・協力し、環境に対する負荷をできるだけ小さくする循環型社会の構築に向けた取り組みを継続していく必要があります。

このため、当組合では、厳しい財政状況を踏まえて、さらなる事務事業の見直しを進めるとともに、構成市町村と連携を図りながら、廃棄物の減量化・再資源化に取り組み、環境行政を推進してまいり所存でありますので、議員各位の一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、ごみの減量化やリサイクルの状況について申し上げます。

当組合の構成市町村から排出される可燃ごみの量は、平成23年度が約14万9,500トン、平成24年度が約15万3,500トンと、若干の増加傾向にあります。

また、不燃ごみにつきましては、平成23年度が約6,930トン、平成24年度が約7,030トンと、ほぼ横ばいの状況となっております。

循環型社会を実現していくためには、大量生産、大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、住民一人ひとりが、その意義を理解し、それぞれの立場で参加し、行動していくことが求められております。

このため、構成市町村においては、「レジ袋の削減」や「容器包装、空き缶、ペットボトルの分別回収」などについて努力されているところではありますが、引き続き、ごみの分別、減量化に格段のご配慮とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当組合といたしましても、構成市町村と連携をとりながら、循環型の地域づくりを目指して、廃棄物の減量化・再資源化に、積極的に取り組んでまいり所存であります。

次に、クリーンセンターについて申し上げます。

可燃ごみの焼却処理については、ダイオキシンなどの環境汚染物質の発生を抑制し、焼却灰の無害化・減容化を図るなど、安全面と衛生面に万全の配慮をした施設運営を行うとともに、焼却熱を利用した発電等に

より、経費の節減にも努めてまいります。

クリーンセンターは、稼働以来12年目に入り、施設や設備の経年化が進んできていることから、昨年度に策定した平成34年度までの設備更新計画に基づき、計画的な設備更新を実施し、安定的、継続的な施設の運転管理を行ってまいりたいと考えております。

なお、設備更新に必要な財源については、再生可能エネルギー固定価格買取制度に伴う、廃棄物発電の余剰電力売電収入の増収分などを一般廃棄物処理施設整備基金に積み立て、活用することとしております。

また、溶融スラグについては、構成市町村の協力を得ながら道路の舗装材などへの有効利用を図っておりますが、今後もこの取り組みを継続し、埋立処分量の削減に努めてまいりたいと考えております。

次に、リサイクルセンターについて申し上げます。

リサイクルセンターにおいても、ビン・缶の選別ラインや大型金属資源化施設などの設備の経年化が進んできており、同じく、平成28年度までの設備更新計画に基づき、設備の更新を実施してまいりたいと考えております。

また、リサイクルプラザにおいては、不用となった自転車や家具などのリサイクルを通じて、再利用の促進、並びに廃棄物の抑制に努めてまいります。

次に、衛生センターについて申し上げます。

衛生センターは、富山地域衛生組合との統合により、管理・運営を引き継ぐこととしている「し尿処理施設」であります。

これまで、年間約3万キロリットルを処理しておりましたが、新しい処理施設も完成しましたことから、引き続き住民の快適な生活環境の実現を図るとともに、循環型社会に対応し、環境に配慮した資源再生を目指して、施設の適正な管理・運営に努めてまいります。

次に、常願寺ハイツ及びスポーツ公園について申し上げます。

これらの施設については、平成18年度から指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを活かして、利用者ニーズに対応した各種スポーツ・健康教室などを開催し、利用者数・会員数とも増加が続いており、指定管理者制度の導入が大きな成果を上げているところであります。

また、平成26年度には、自由広場のグラウンド改修事業を実施するなど、今後とも、指定管理者と連携を図りながら、地域住民のスポーツ振興と健康増進に努めてまいりたいと考えております。

次に、提出しました案件について、その概要をご説明申し上げます。

平成26年度一般会計の予算規模については、59億9,702万余円を計上しており、新たに、し尿処理関連事業を実施することなどから、

対前年度当初予算比7.8%の増となっておりますが、歳入の確保と経費の節減を図り、構成市町村の負担の軽減に努めたところであります。

まず、組合費については、議会費として138万余円、事務局費として3,297万余円、衛生費として3,503万余円、常願寺ハイツスポーツ公園の維持管理費として2,694万余円を計上しております。

次に、清掃事業等に係る衛生費では、ごみ処理事業費については、クリーンセンターの設備更新に要する経費3億1,651万余円をはじめ、砺波広域圏事務組合から委託を受けているごみ処理に要する経費などを含め、21億5,414万余円を計上しております。

リサイクル事業費については、リサイクルセンターの設備更新に要する経費3,770万余円のほか、施設の維持管理やリサイクル活動推進費、容器包装廃棄物の中間処理に要する経費など、6億7,143万余円を計上しております。

し尿処理事業費については、し尿処理施設の管理・運営に要する経費2億3,010万余円を計上しております。

施設建設事業費については、再生可能エネルギー固定価格買取制度の実施に伴う余剰電力売電収入増額などを今後の施設整備等の財源とするため、一般廃棄物処理施設整備基金への積立金として、2億8,262万余円を計上しております。

公債費については、施設整備に係る組合債の元利償還金25億5,738万余円及び予備費として500万円を計上しております。

次に、平成25年度一般会計の補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

まず、東日本大震災の災害廃棄物の受入量の減少に伴い、県からの災害廃棄物広域処理事業委託金が減額になったことから、所要額の補正を行うものであります。

次に、リサイクル事業費において、アルミ缶のプレス品の売払い価格の上昇、並びに、ペットボトル等の有償引渡し価格の上昇等に伴い、構成市町村に支払うリサイクル報償金が当初見込みを上回ったことから、増額補正を行うものであります。

また、積立金については、平成24年度一般会計の決算剰余金及び余剰電力売払収入の一部を一般廃棄物処理施設整備基金に積み立てるもので、5億3,100万円を増額するものであります。

次に、予算以外の案件について、ご説明申し上げます。

条例案件については、「富山地区広域圏事務組合公告式条例の一部を改正する条例制定の件」など6件であります。

その他の案件については、「富山県市町村総合事務組合を組織する地方

公共団体の数の減少及び規約の変更の件」及び、「富山地区広域圏事務組合監査委員の選任に関し同意を求める件」の2件であります。

以上が、今回提出しました案件の概要であります。

なにとぞ、慎重ご審議のうえ、適正な議決をいただきますようお願い申し上げます。

◇ ◇ ◇
————— 議案の質疑・討論・採決 —————

○議長（村家 博 君）

これより、

議案第1号 平成26年度 富山地区広域圏事務組合一般会計予算

議案第2号 平成25年度 富山地区広域圏事務組合一般会計補正予算（第1号）

議案第3号 富山地区広域圏事務組合 公告式条例の一部を改正する条例制定の件

議案第4号 富山地区広域圏事務組合 常願寺ハイツスポーツ公園設置条例の一部を改正する条例制定の件

議案第5号 富山地区広域圏事務組合 情報公開条例の一部を改正する条例制定の件

議案第6号 富山地区広域圏事務組合 職員定数条例の一部を改正する条例制定の件

議案第7号 富山地区広域圏事務組合 特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

議案第8号 富山地区広域圏事務組合 一般廃棄物処理手数料条例の一部を改正する条例制定の件

議案第9号 富山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更の件

議案第10号 富山地区広域圏事務組合 監査委員の選任に関し同意を求める件

以上10件を一括して、質疑に入ります。

質疑はありませんか。 質疑なしと認めます。

○議長（村家 博 君）

これより、議案第1号から議案第10号まで、以上10件を一括して討論に入ります。

討論はありませんか。 討論なしと認めます。

○議長（村家 博 君）

これより、議案第1号から議案第10号まで、以上10件を一括して採決いたします。

各案件は、原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村家 博 君)

ご異議なしと認めます。

よって、各案件は、原案可決、同意されました。

以上で、本定例会に付議された案件は、すべて終了いたしました。

◇ ◇ ◇
—— 理 事 長 あ い さ つ ——

○理事長(森 雅志 君)

議員各位には、市町村議会開会前のたいへんお忙しい中、富山地区広域圏事務組合2月定例会にご出席を賜り、誠にありがとうございました。

また、ただいま提出いたしました案件につきまして、議決をいただき、厚くお礼を申し上げます。

暦の上では、もうすでに春ということですが、今日も朝から雪が降っております。まだまだ寒い日が続きますので、議員各位には、健康に十分ご留意いただきますとともに、今後とも、当広域圏発展のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。

◇ ◇ ◇
—— 閉 会 ——

○議長(村家 博 君)

平成26年2月 富山地区広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

午後4時40分 閉会